

アンブレラ・ダックビル(逆止弁)

特徴

アンブレラおよびダックビルはゴム材料の変形・シールの特性を利用した形状に特徴のある精密小型逆止弁です。鋭敏な応答性と高信頼性だけでなく、様々なゴム材料を用いることで多彩な用途での使用を実現しております。

用途

【disposable】



輸液回路



酸素濃縮器

医療用逆止弁

生物学的安全性試験(ISO10993)や米国薬局方(USP Class VI)などをクリアした医療用シリコンゴムで生産することが可能です。またClass100,00のクリーンルームでの生産も可能です



アンブレラ



成型工程



検査・仕上工程

耐薬品用逆止弁

ゴム材料に要求される多くの特性を満足し、かつ高い耐薬品性を兼ね揃えた超高性能フッ素系ゴム材料での生産も可能です。



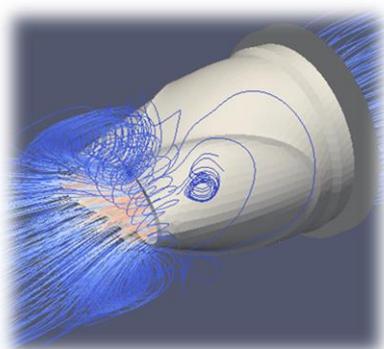
ダックビル

分析装置

浸漬薬品及び浸漬条件	超高性能フッ素系ゴム	耐薬品FKM (PVME/TFE)	特殊3元系FKM (HFP/VDF/TFE)
【酸・アルカリ類】			
塩酸 (35%) 40°C × 10日	A(+1.3)	A	A
硫酸 (35%) 40°C × 10日	A(-0.3)	A	A
硝酸 (35%) 40°C × 10日	A(+2.6)	A	A
無水酢酸 40°C × 8日	A(+0.1)	A	C
水酸化ナトリウム (30%水溶液) 40°C × 10日	A(+1.3)	A	A
アンモニア水 (28%) 40°C × 10日	A(±0.0)	A	B
【ケトン・エステル・エーテル・フラン系】			
アセトン 40°C × 21日	B(+6.5)	B	D
メチルイソブチルケトン 40°C × 21日	A(+4.6)	B	D
酢酸エチル 40°C × 21日	B(+6.1)	B	D
トリエチルホスフェート 40°C × 21日	A(+1.8)	A	D
ジエチルエーテル 40°C × 21日	B(+10.6)	B	C
1,4-ジオキサン 40°C × 21日	A(+2.1)	A	C
テトラヒドロフラン 40°C × 21日	B(+7.1)	B	D
アセトフェノン 40°C × 21日	A(+0.2)	A	C
【窒素系溶剤類】			
アクリロニトリル 40°C × 21日	A(+1.7)	A	C
エチレンジアミン 40°C × 21日	B(+18.8)	B	D
N, N'-ジメチルホルムアミド 40°C × 21日	A(±0.0)	A	D
【炭化水素・ハロゲン化炭化水素類】			
n-ヘキサン 40°C × 21日	B(+6.4)	B	B
シクロヘキサン 40°C × 21日	B(+7.3)	B	A
ベンゼン 40°C × 21日	A(+4.5)	B	B
トルエン 40°C × 21日	A(+4.9)	A	B
キシレン 40°C × 21日	A(+4.0)	A	B
ニトロベンゼン 40°C × 21日	A(+3.1)	A	B
クロロホルム 40°C × 21日	B(+9.4)	B	B
塩化メチレン 40°C × 21日	A(+4.6)	B	B
ダイフロイル #1 (フッ素系溶剤) 40°C × 21日	O(+25.5)	C	C
【アルコール類】			
メチルアルコール 40°C × 21日	A(-0.4)	A	B
エチルアルコール 40°C × 21日	A(-1.1)	A	B
エチレングリコール 40°C × 21日	A(-0.4)	A	A
【鉱油系潤滑油類】			
ASTM No1オイル 40°C × 16日	A(+1.3)	A	A
IRM903オイル 40°C × 16日	A(+2.9)	A	A

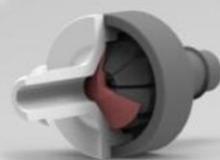
注1) 評価の基準 (体積変化率) A: +5%未満 B: +5~+20% C: +20~+50% D: +50%以上
 注2) ()内の数値は実測値
 注3) 上記評価結果は、浸漬試験での結果となりますので、ご使用前に必ずお客様のご評価をお願い致します。

仕様



解析実例

FEM解析などを駆使し、お客様のご要望に合わせた形状を設計することが可能です。またゴム単体だけでなく、樹脂+ゴムを組み合わせた逆止弁A'ssyの設計~生産も請け負っております。



人工透析器



[disposable]

< 製品に関するお問合せ先 >



藤倉コンポジット株式会社
 制御機器事業部 メディカルチーム
 担当：齋木、鹿島
 E-mail: medical@fc.fujikura.co.jp

〒141-0031
 東京都品川区西五反田8-4-13 五反田JPビルディング4F
 TEL: 03-5747-9223
 FAX: 03-5747-9217